

日本の農家から内定を 得た外国人材に インタビュー

氏 名 : マヤ・アメリカ
 年 齢 : 24歳
 出 身 国 : インドネシア
 出 身 地 : 西ジャワ州タシクマラヤ市
 出身学校 : タシクマラヤ国立専門高校
 日本語歴 : 4年
 レベル : 日本語能力試験N4
 趣 味 : 豆腐作り



都会より自然が多い場所が好きなので高知を選びました

interview

特定技能
耕種農業人材

マヤさん

日本の豆腐に驚きました

私は2017年から3年間ほど三重県の桑名市にて技能実習生として過ごした経験があります。その時は豆腐を生産する工場ですりおろしを作っていました。すりおろしを豆腐で作るのは非常に驚きました。他にもプリンやゼリーも作っていました。インドネシアにも豆腐はあるのですが、日本の豆腐に比べ固く、材料も若干違うため、すりおろしという発想には至りません。また、絹ごし豆腐や木綿豆腐といった非常にキメが細かい豆腐にも驚きました。3年間勤めて、私は木綿豆腐が大好きになりました。

3年間、日本で学んだこと

1つ目は日本人の働き方です。私が働いた豆腐工場の皆さんは仕事の時は非常に厳しく、大声で叱られたりもありましたが、仕事が終われば非常に大

事に扱ってくれました。仕事のオン・オフの切り替えが、こんなにも違うことで、仕事に対する情熱を感じました。2つ目は生産工程で、各自が責任を持ってその工程を行なうことです。インドネシア人は各工程助け合っていますが、日本では工程ごとに責任を持ってやり遂げる事が求められました。

次、日本に行くときは農業で

私の実家は農家なので、日本で働いていた時も農業が気になっていました。例えば稲作ですが、インドネシアでは未だにほぼ手作業で米を育てます。日本では苗を植える段階から収穫までを機械で行っている風景を三重県で見て凄いなあと感じていました。また、日本の果物についてもインドネシアと全然違ってメロンとかは味が違い美味しいです。こういった風景を見て、実家の為にも次に日本に来るときは農業をやると決めていました。



高知で働きながらの目標

今回は前回の技能実習生で来た時とは違い、目標を2つ持っています。

①日本語を上達させること

技能実習生で働いていた時は、その会社の事務の人、工場の責任者以外はインドネシアの人が多く、インドネシア語での会話が多かった為、日本語がなかなか上達しませんでした。今回、高知で働く百笑ファーム様はインドネシア人は私一人なので、会話は全て日本語になると思います。この環境を活かして、日本語をかなりのレベルまで磨きたいです。

②義理の父母に恩を返したい。

私には実父母以外に、子供の頃に育ててくれた義理の父母がいます。技能実習生で働いた時は実父母に仕送りをしましたが、今度は義父母に恩を返したいと思っています。しっかりと働いて恩返しします。

ヒジャブ(頭の被り物)は取ることができます。

インドネシアの女性の多くはヒジャブを被っていますが、家ごとにルールが違います。被っていない人もいますが、私の家では、家の中では外しても良く、屋外作業で暑い時には外しても良いルールになっています。私たちがインドネシアで農作業するときの動画を撮影していますので、是非、このQRコードを読み取ってみてください。インドネシアの農業作業の風景が見れますよ。日本で農業をするのが楽しみです！



義母と私の家族。恩返しをします！



高知県香南市

百笑ファーム 入野代表様

マヤさんの面接はほぼ日本語で行いました。難しい言葉が出た時だけ通訳して頂きました。将来の夢なんかも日本語で話していましたので、意思疎通は十分できると感じましたし、これなら1人でも雇えると安心しました。言葉の使い方の面で少し変なところはありましたが、十分理解はできました。ニラは朝早いので、真面目にやって頂けるか、あと日本人のパートの皆さんと仲良くできるかという視点でマヤさんを選びましたが、話には聞いていた通りインドネシア人は日本人の感覚に合うと感じました。

今、高知県の農家様が特定技能に注目しています！

特定技能の耕種農業・畜産の人材なら marimoHR !

当社独自のコネクションでインドネシアの農業大学・専門学校より直接、人材をご紹介します。

送り出し機関等の中間的な組織を介していない為、比較的安価でのご紹介が可能です。

当社の紹介する人材は日本語試験を通過していますので、日本語でのコミュニケーションは可能です。



日本語可

当社の人材は日本語検定4級以上のレベル。日本語での日常会話が可能な人材です。

独自ルート

当社はインドネシアの教育機関と独自のコネクションを有しており、インドネシア人社員も多く在籍しています。

季節対応可

シーズンの繁忙期がある企業様にも対応。必要な時に必要なだけの人材をご紹介します。

労働法に強い

責任者は通算21年の人事歴を持ち、労働基準法、安全衛生法等の深い知識を持ちます。

安心のフォロー

人材のフォローは長年日本に在住するインドネシア人社員が対応。生活面のサポートも充実しています。

これまで外国人の農業就労は技能実習生がメインでした。農業・畜産分野への人手不足の解消にはもちろん、日本語の語学力への不満、住居または毎日の日報作業のような手間かかる問題解消に取り組んでおります。マリモでは2019年に新設された特定技能ビザ人材の紹介スキームを確立し、農業・畜産における外国人紹介を開始しました。ご興味のある方は是非お問合せください。

詳しくはこちらへ：

marimoHR



marimo holdings

株式会社マリモ ホールディングス

〒733-0821

広島県広島市西区庚午北1-17-23

社長室 国際人事部



0800-222-0740

受付時間9:00~18:00(土日祝日を除く)